

秋 田 県

土木工事共通仕様書

令和元年10月1日以降適用

写真管理基準

【治山・林道編】

赤字：秋田県独自項目

青字：今回改訂部分

(R1.10.1改訂)

— 表紙 (裏) 空欄 —

写真管理基準

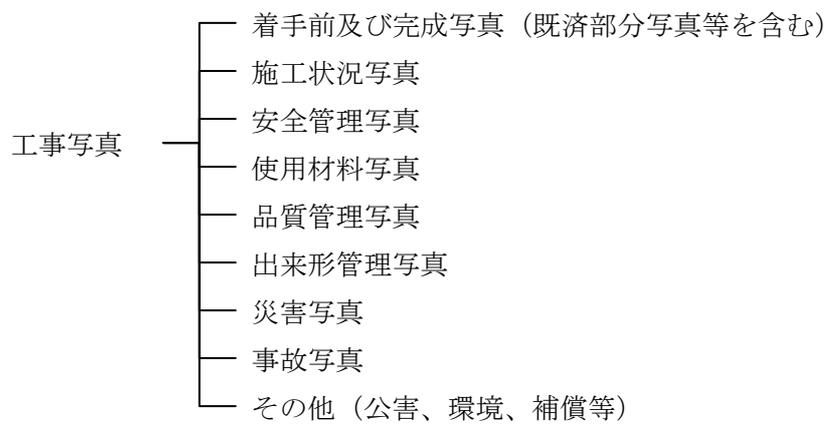
(適用範囲)

1. この写真管理基準は、土木工事施工管理基準に定める土木工事の工事写真（電子媒体によるものを含む）の撮影に適用する。

また、写真を映像と読み替えることも可とする。

(工事写真の分類)

2. 工事写真は次のように分類する。



(工事写真の撮影基準)

3. 工事写真撮影は以下の要領で行う。

(1) 撮影頻度

工事写真の撮影頻度は別紙撮影箇所一覧表に示すものとする。

(2) 撮影方法

写真撮影にあたっては、次の項目のうち必要事項を記載した小黒板を文字が判別できるよう被写体とともに写しこむものとする。

- ① 工事名
- ② 工種等
- ③ 測点（位置）
- ④ 設計寸法
- ⑤ 実測寸法
- ⑥ 略図

なお、小黒板の判読が困難となる場合は、別紙に必要事項を記入し、写真に添付して整理する。

また、特殊な場合で監督職員が指示するものは、指示した項目を指示した頻度で撮影するものとする。

(3) 撮影要領

写真管理基準

写真撮影区分及び撮影事項の説明は、別紙撮影要領に示すものを標準とする。

(写真の省略)

4. 工事写真は次の場合に省略するものとする。

- (1) 品質管理写真について、公的機関で実施された品質証明書を保管整備できる場合は、撮影を省略する。
- (2) 出来形管理写真について、完成後測定可能な部分については、出来形管理状況のわかる写真を工種ごとに1回撮影し、後は撮影を省略する。
- (3) 監督職員または現場技術員が臨場して段階確認した箇所は、出来形管理写真の撮影を省略することができるものとする。

ただし、不可視となる出来形部分については、工事完了後明確に確認できるように出来形写真を撮影するものとする。

(写真の仕様)

5. 写真の仕様は以下のとおりとする。

- (1) 写真はカラーとする。
- (2) 有効画素数は小黒板の文字が判読できることを指標とする。縦横比は3：4程度とする。(100万画素程度～300万画素程度=1,200×900程度～2,000×1,500程度)映像と読み替える場合は、以下も追加する。
- (3) 夜間など通常のカメラによる撮影が困難な場合は、赤外線カメラを用いる等確認可能な方法で撮影する。
- (4) フレームレートは、実速度で撮影する場合は、30fps程度を基本とする。高倍速での視聴を目的とする場合は、監督職員と協議の上、撮影時に必要な間隔でタイムラプス映像を撮影することができる。

(工事写真の整理方法)

6. 工事写真の整理方法は次によるものとする。

- (1) 工事写真の整理については、工事全体の流れがわかるよう、工種ごとに工事過程(着手前、施工状況、出来形管理、完成時)が容易に把握できるように整理するものとする。
- (2) 工事写真の整理については、工種毎に別紙撮影箇所一覧表の整理条件に示すものを標準とする。

なお、整理条件とは受注者が撮影頻度に基づき撮影した工事写真を「デジタル写真管理情報基準」に基づき整理し提出する枚数を示したものである。

(留意事項等)

7. 別紙撮影箇所一覧表及び撮影要領の適用について、次の事項を留意するものとする。

写真管理基準

- (1) 撮影項目、撮影頻度等が工事内容に合致しない場合は、監督職員の指示により追加、削減するものとする。
- (2) 施工状況等の撮影については、動画等の活用ができるものとする。
- (3) 不可視となる出来形部分については、出来形寸法（上墨寸法含む）が確認できるよう、特に注意して撮影するものとする。
- (4) 撮影箇所がわかりにくい場合には、写真と同時に見取り図（[撮影位置図](#)、[平面図](#)、[凡例図](#)、[構造図](#)など）を参考図として作成する。
- (5) 撮影箇所一覧表及び撮影要領に記載のない工種については監督職員と写真管理項目を協議のうえ取扱いを定めるものとする。

（その他）

8. 用語の定義

- (1) 代表箇所とは、当該工種の代表箇所その仕様が確認できる箇所をいう。
- (2) 適宜とは、設計図書の仕様が写真により確認できる必要最小限の箇所や枚数のことをいう。

森林整備事業写真管理基準（森林施業関係）

森林整備事業の写真管理については、仕様書によるほか、次の事項について整備すること。

（共通事項）

1. 施工箇所

施工箇所の全景（撮影が困難な場合は数カ所から撮影）

2. 材料検収

工事で使用する材料について、規格及び寸法が確認できるもの。

3. 品質管理

（1）使用材料の現場での管理状況（例：苗木の仮植状況）

（2）施工中の状況（例：下刈りの刈払い状況）

4. 出来形管理

（1）施工前及び施工後の写真（撮影位置を示した図面を作成すること。）

（2）プロットの設置状況

5. 安全管理

（1）作業前のミーティング、安全教育状況

（2）作業員の服装及び安全具の装備状況

（工種別事項）

工 種	内 容	撮 影 規 準	
		20ha 未満	20ha 以上 50ha 未満
地拵え	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 伐採木の処理状況	2ha ごとに 1 箇所以上	10 箇所以上
植栽・補植	・ 植穴の施工状況 ・ 植栽木の活着状況	樹種毎 1, 000 本に 1 箇所以上 樹種毎 1, 000 本に 1 箇所以上	
下刈り	・ 施工前及び施工後の状況	2ha ごとに 1 箇所以上 2 度刈りの場合はその都度	10 箇所以上
追 肥	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 空袋の状況	2ha ごとに 1 箇所以上	10 箇所以上
雪起し	・ 施工前及び施工後の状況	2ha ごとに 1 箇所以上	10 箇所以上

写真管理基準

工 種	内 容	撮 影 規 準	
		20ha 未満	20ha 以上 50ha 未満
除 伐	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 伐採木の処理状況	2ha ごとに1箇所以上	10 箇所以上
本数調整伐	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 伐採木の処理状況 ・ 伐根の状況	2ha ごとに1箇所以上	10 箇所以上
		伐採本数の0.2%か10本のいずれか多い本数以上	
枝落し	・ 施工前及び施工後の状況	樹種毎1,000本に1箇所以上 樹種毎1,000本に1箇所以上	
根踏み	・ 施工前及び施工後の状況	2ha ごとに1箇所以上	10 箇所以上
作業道刈払い	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 刈払い草木の処理状況	2ha ごとに1箇所以上	10 箇所以上
受光伐	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 伐採木の処理状況	2ha ごとに1箇所以上	10 箇所以上
整理伐	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 伐採木の処理状況	2ha ごとに1箇所以上	10 箇所以上
その他	・ 施工前及び施工後の状況 ・ 監督員と協議		

注1 50haを超える場合は監督員と協議すること。

注2 撮影基準は、団地単位での面積とする。

写真管理基準 撮影箇所一覧表

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度 [時期]	整理条件	
着手前・完成	着手前	全景又は代表部分写真	着手前1回[着手前]	着手前1枚	
	完成	全景又は代表部分写真	施工完了後1回[完成後]	施工完了後1枚	
施工状況	工事施工中	全景又は代表部分の工事進捗状況	月1回[月末]	適宜	
		施工中の写真	工種、種別毎に設計図書、施工計画書に従い施工している事が確認できるように適宜[施工中]	適宜	
			創意工夫・社会性等に関する実施状況が確認できるように適宜[施工中]	適宜	創意工夫・社会性等に関する実施状況の提出資料を添付
	仮設（指定仮設）	使用材料、仮設状況、形状寸法	1施工箇所に1回[施工前後]	代表箇所1枚	
	図面との不一致	図面と現地との不一致の写真	必要に応じて[発生時]	適宜	工事打合せ簿に添付する。
安全管理	安全管理	各種標識類の設置状況	各種類毎に1回[設置後]	適宜	
		各種保安施設の設置状況	各種類毎に1回[設置後]		
		監視員交通整理状況	各1回[作業中]		
		安全訓練等の実施状況	実施毎に1回[実施中]	適宜	実施状況資料に添付する。
使用材料	使用材料	形状寸法 使用数量 保管状況	各品目毎に1回[使用前]	適宜	品質証明を添付する。
		品質証明（JIS マーク表示）	各品目毎に1回		
		検査実施状況	各品目毎に1回[検査時]		
品質管理		別添 撮影箇所一覧表（品質管理）に準じて撮影 不可視部分の施工			適宜
出来形管理		別添 撮影箇所一覧表（出来形管理）に準じて撮影 不可視部分の施工			適宜
		出来形管理基準が定められていない	監督職員と協議事項	適宜	
災害	被災状況	被災状況及び被災規模等	その都度 [被災前] [被災直後] [被災後]	適宜	

写真管理基準 撮影箇所一覧表

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

区分		写真管理項目			摘要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
事故	事故報告	事故の状況	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	適宜	発生前付近の写真でも可
その他	補償関係	被害又は損害状況	その都度 [発生前] [発生直後] [発生後]	適宜	
	環境対策 イメージアップ等	各施設設置状況	各種毎に1回 [設置後]	適宜	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	4 矢板工		矢板工 〔任意仮設は 除く〕 (鋼矢板) (軽量鋼矢板) (コンクリート 矢板) (可とう矢板)	根入長	40m又は1施工箇所 に1回〔打込前後〕	代表箇所各 1枚	
						変位	40m又は1施工箇所 に1回〔打込後〕		
						数量	全数量〔打込後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	5 法枠工	1	現場打法枠工 現場吹付法枠工	法長 幅 高さ 吹付枠中心 間隔	100m又は1施工 箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各 1枚	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	5 法枠工	2	プレキャスト 法枠工	法長	100m又は1施工 箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各 1枚	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	6 吹付工		吹付工 (コンクリート) (モルタル)	清掃状況	200m又は1施工 箇所に1回〔清掃後〕	代表箇所各 1枚	
						ラス 鉄鋼の重ね 合せ寸法	200m又は1施工 箇所に1回〔吹付前〕		
						法長	200m又は1施工 箇所に1回〔施工後〕		
						厚さ(検測 孔)	200㎡又は1施工 箇所に1回〔吹付後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	7 植生工		種子吹付工 客土吹付工 張芝工 筋芝工 市松芝工 植生ネット工 種子帯工 人工張芝工 植生穴工	材料使用 量	1工事に1回〔混合 前〕	代表箇所各 1枚	
						土羽土の 厚さ	200m又は1施工 箇所に1回〔施工中〕		
						法長	200m又は1施工 箇所に1回〔施工後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	7 植生工	2	厚層基材吹付工	清掃状況	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
						ラス鉄鋼の重ね合せ寸法	200m又は1施工箇所に1回〔吹付前〕		
						厚さ(検測孔)	200㎡又は1施工箇所に1回〔吹付後〕		
						法長	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
						材料使用量	1工事に1回〔混合前〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	8 縁石工		縁石工 (縁石・アスカープ)	出来ばえ	1種別毎に1回〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	9 小型標識工		小型標識工	基礎幅 基礎高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	10 防止柵工		防止柵工 (立入防止柵) (転落(横断)防止柵) (車止めポスト)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	適宜	
						パイプ取付高	1施工箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	11 路側防護柵工	1	ガードレール	※基礎幅 ※基礎高さ ※配筋状況	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	適宜	
						ビーム取付高	1施工箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	11 路側防護柵工	2	ガードケーブル	※基礎幅 ※基礎高さ ※基礎延長	1施工箇所に1回(※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	適宜	
						ケーブル取付高	1施工箇所に1回〔施工後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	3 共通の工種	12 区画線工		区画線工	材料使用量	全数量〔施工前後〕 施工日に1回	適宜	
						出来ばえ			
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	13 道路附属物工		道路附属物工 (視線誘導標) (距離標)	高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	1 一般事項	1 2 3 13	切込砂利 砕石基礎工 割ぐり石基礎工 置換基礎工	幅 厚さ	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	適宜	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	3 法留基礎工	1 12	法留基礎工 (現場打) フーチング基礎工	幅 高さ	40m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	3 法留基礎工	2	法留基礎工 (プレキャスト)	据付状況	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	4 既製杭工	1 2 3 10 11	既製コンクリート杭 鋼管杭 H鋼杭 桐木基礎工 木杭基礎工	偏心量	1 施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	
						根入長	1 施工箇所に1回〔打込前〕		
						数量	全数量〔打込後〕		
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回〔処理前、中、後〕		
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	5		場所打杭工	根入長	1 施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						偏心量	1 施工箇所に1回〔打込後〕		
						数量、杭径	全数量〔打込後〕		
						杭頭処理状況	1 施工箇所に1回〔処理前、中、後〕		
						鉄筋組立状況	1 施工箇所に1回〔組立後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	6		深礎工	根入長	全数量〔掘削後〕	代表箇所各 1枚	
						偏心量 数量	全数量〔施工後〕		
						ライナー プレート 設置状況	1箇所毎に1回 〔掘削後〕		
						土質	土質が変わる毎に1 回〔掘削中〕		
						鉄筋組立 状況	全数量〔組立後〕		
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	7		オープンケー ソン基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全枚数	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立 状況	1ロット毎に1回〔設 置後及び型枠取外し 後〕		
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
						封鎖コン クリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	8		ニューマチッ クケーソン 基礎工	沓	1基毎に1回 〔据付後〕	全枚数	
						ケーソンの長さ ケーソンの幅 ケーソンの高さ ケーソンの壁厚 偏心量 鉄筋組立 状況	1ロット毎に1回〔設 置後及び型枠取外し 後〕		
						載荷状況	1基に1回 〔載荷時〕		
						封鎖コン クリート 打設状況 中埋状況	1基に1回 〔施工時〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	4 基礎工	9		鋼管井筒基礎工	沓	1基毎に1回〔据付後〕	全枚数	
						根入長 偏心量 鉄筋組立 状況	1基毎に1回〔設置後〕		
						載荷状況	1基に1回〔載荷時〕		
						封鎖コン クリート 打設状況 中埋状況	1基に1回〔施工時〕		
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	1 2	コンクリート ブロック積み コンクリート ブロック張り	厚さ(裏込)	100m又は1施工 箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						法長 厚さ(ブロ ック積張)	100m又は1施工 箇所に1回		
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	3	連節ブロック 張り	法長	100m又は1施工 箇所に1回〔施工後〕 ただし、根入部は40 mに1回	代表箇所各 1枚	
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積（張）工	3	4	天端保護ブロ ック	幅	100m又は1施工 箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各 1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	4		緑化ブロック工	厚さ(裏込)	100m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						法長 厚さ (ブロック)	100m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕 ただし、根入部は4m に1回		
1 共通編	3 一般施工	5 石・ブロック積(張)工	5		石積(張)工	厚さ(裏込)	100m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						法長 厚さ (石積・張)	100m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕 ただし、根入部は40 mに1回		
1 共通編	3 一般施工	6 鉄線籠工	1		鉄線籠工	高さ 延長 幅(厚さ)	100m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所各 1枚	
						詰石状況	100m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕		
1 共通編	3 一般施工	7 管きよ工	1		管きよ工	据付状況	100m又は1施工箇所 に1回〔巻立前〕	代表箇所各 1枚	
1 共通編	3 一般施工	8 枠工	1		鉄筋コンクリート方格枠 片法枠工 鋼製枠工	裏込厚さ (詰石状況)	100m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						法長(高さ) 厚さ(幅)	100m又は1施工箇所 に1回〔施中後〕		
1 共通編	3 一般施工	9	1		鋼製柵工	高さ	100m又は1施工箇所 に1回〔施中後〕	代表箇所各 1枚	
1 共通編	3 一般施工	10	1		金網張工	幅	1施工箇所に1回〔施 工後〕	代表箇所各 1枚	
1 共通編	3 一般施工	11 一般舗装工	5 アスファルト	1	アスファルト舗装工 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
			舗装工			厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層80mに1回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層80mに1回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔修正後〕		
						幅	各層80mに1回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	4	加熱アスファルト安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層80mに1回 〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	5	基層工	修正状況	200mに1回〔修正後〕	代表箇所各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	5 アスファルト舗装工	6	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所各 1枚		
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕			
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕			
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	1	コンクリート舗装工 下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回〔施工中〕	代表箇所各 1枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎500mに1回〔整正後〕
						厚さ				各層毎200mに1回〔整正後〕
		幅	各層毎80mに1回〔整正後〕							
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	2	粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回〔施工中〕	代表箇所各 1枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎500mに1回〔整正後〕
						厚さ				各層毎200mに1回〔整正後〕
		幅	各層毎80mに1回〔整正後〕							
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	3	セメント(石灰・瀝青) 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回〔施工中〕	代表箇所各 1枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎500mに1回〔整正後〕
						厚さ				1,000㎡に1回〔整正後〕
		幅	各層毎80mに1回〔整正後〕							
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	4	アスファルト 中間層	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所各 1枚		
						タックコート、プライムコート				各層毎に1回〔散布時〕
						幅				各層毎80mに1回〔整正後〕

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	5	コンクリート舗装版工	石粉、プライムコート	80mに1回〔散布時〕	代表箇所各1枚	
						スリップバー、タイバー寸法、位置	80mに1回〔据付後〕		
						鉄鋼寸法位置	80mに1回〔据付後〕		
						平坦性	1工事に1回〔実施中〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔型枠据付後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	6	転圧コンクリート版工 下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	7	転圧コンクリート版工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	8	転圧コンクリート版工 セメント(石灰・瀝青) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	9	転圧コンクリート版工 アスファルト 中間層	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所各 1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 コンクリート舗装工	10	転圧コンクリート版工	敷均し厚さ 転圧状況	500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						厚さ	各層毎200mに1回 〔型枠据付後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 薄層カラー舗装工	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 薄層カラー舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
1 共通編	3 一般施工	1 1 一般舗装工	6 薄層カラー舗装工	3	上層路盤工 セメント(石灰)安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所各 1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	1,000㎡に1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	11 一般舗装工	6 薄層カラー舗装工	4	加熱アスファルト安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						転圧状況	各層毎500mに1回〔散布時〕		
						幅	各層毎80mに1回〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	11 一般舗装工	6 薄層カラー舗装工	5	基層工	修正状況	200mに1回〔修正後〕	代表箇所各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回〔散布時〕		
						厚さ	1,000㎡に1回〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回〔修正後〕		
1 共通編	3 一般施工	11 一般舗装工	2 路床安定処理工		路床安定処理工	施工厚さ	40mに1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 地盤改良工	3 置換工		置換工	置換厚さ	40m又は1施工箇所	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 地盤改良工	4 表層安定処理工	1	サンドマット	施工厚さ	40m又は1施工箇所	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 地盤改良工	4 表層安定処理工	2	サンドマット海上	法長	40m又は1施工箇所	代表箇所各1枚	
						天端幅			

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	12 地盤改良工	5		パイルネット工	厚さ 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	12 地盤改良工	7 8		パーチカルドレン (サンドドレン工) (ペーパードレン工) (袋詰式サンドドレン工) 締固め改良工 (サンドコンパクションパイル工)	打込長さ 出来ばえ	200㎡又は1施工箇所に1回〔打込み前後、施工中〕	代表箇所各1枚	
						杭径 位置・間隔	200㎡又は1施工箇所に1回〔打込後〕		
						砂の投入量	全数量〔打込前後〕		
1 共通編	3 一般施工	12 地盤改良工	9		固結工 (粉体噴射攪拌工) (高圧噴射攪拌工) (セメントミルク攪拌工) (生石灰パイル工)	位置・間隔 杭径 深度	1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	15 仮設工	5	1	土留・仮締切工 (H鋼杭) (鋼矢板)	変位 根入長	40m又は1施工箇所に1回〔打込後〕	代表箇所各1枚	
						数量	全数量〔打込後〕		
1 共通編	3 一般施工	15 仮設工	5	2	アンカー工	削孔深さ	1施工箇所に1回〔削孔後〕	代表箇所各1枚	
						配置誤差	1施工箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	3 一般施工	15 仮設工	5	3	連節ブロック張り工	法長	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕 ただし、根入部は40mに1回	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	15 仮設工	5	4	締切盛土	天端幅 法長	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	3 一般施工	15 仮設工	5	5	中詰盛土	出来ばえ	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	15 仮設工	8		地中連続壁工(壁式)	連壁の長さ変位	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	3 一般施工	15 仮設工	9		地中連続壁工(柱列式)	連続の長さ変位	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	3 一般土工	2		伐開・除根等	施工状況	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	3 一般土工	3		掘削工(切土工)	土質等の判別	地質が変わる毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	
						法長	40m又は1施工箇所に1回〔掘削後〕		
1 共通編	4 土工	3 一般土工	4		盛土工	巻出し厚	200mに1回〔巻出し時〕	代表箇所各1枚	
						締固め状況	転圧機械が変わる毎に1回〔締固め時〕		
						法長幅	200m又は1施行箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	4 土工	3 一般土工	5		盛土補強工	厚さ	100m又は1施行箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	3 一般土工	6		整形仕上げ工(盛土工)	仕上げ状況 厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔仕上げ時〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	3 一般土工	7		天端敷砂利工	厚さ 幅	200mに1回〔施工時〕	代表箇所各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1 共通編	4 土工	4 道路土工	2		伐開・除根等	施工状況	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
1 共通編	4 土工	4 道路土工	3 掘削工		掘削工(切土工)	土質等の判別	地質が変わる毎に1回〔掘削中〕	代表箇所各1枚	
						法長	40m又は1施工箇所に1回〔掘削後〕		
1 共通編	4 土工	4 道路土工	4 5		路体盛土工 路床盛土工	巻出し厚	200mに1回〔巻出し時〕	代表箇所各1枚	
						締固め状況	転圧機械が変わる毎に1回〔締固め時〕		
						法長幅	200m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
1 共通編	4 土工	4 道路土工	6 法面整形工		法面整形工(盛土工)	仕上げ状況 厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔仕上げ時〕	代表箇所各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	1 溪間工	3 工場製作工	3		鋼製ダム製作工 (仮組立時)	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1基に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	3 工場製作工	5		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所各1枚	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
2 治山編	1 溪間工	4 コンクリートダム工	3 4	2	コンクリートダム本体工 コンクリート副ダム工	骨材採取製造 コンクリート製造 運搬	月に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						打継目処理 打込・養生	4リフト毎に1回		
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		
2 治山編	1 溪間工	4 コンクリートダム工	5		コンクリート側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	4 コンクリートダム工	7		水叩工	幅 厚さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	5 木製ダム工	4		木製ダム本体工	組立状況 詰石状況	堤高中間付近で1回 〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						天端幅 堤幅 水通しの幅	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2	1	6	4	1	鋼製ダム本体工 (不透過型)	長さ 幅 下流側倒れ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	1	6	4	2	鋼製ダム本体工 (透過型)	堤長 堤幅 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	1	6			鋼製側壁工	長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	1	6	6		コンクリート 側壁工	天端幅 長さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	1	6	9		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
2	1	7	3	1	法留基礎工		第1編3-4-3 法留基礎工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	2	矢板工		第1編3-3-4 矢板工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	3	笠コンクリート工		第1編3-4-3 法留基礎工に準ずる。	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2	1	7	3	4	コンクリート ブロック工		第1編3-5-3 コンクリートブロック 工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	5	護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所に1回〔施 工後〕	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	6	緑化ブロック 工		第1編3-5-4 緑化ブロック工に準ず る。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	7	環境護岸プロ ック工		第1編3-5-3 コンクリートブロック 工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	8	石張り・石積 み工		第1編3-5-5 石積(張)工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	9	法枠工		第1編3-3-5 法枠工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	10	巨石張り 巨石積み	胴込裏込厚	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕		
2	1	7	3	11	かごマット	高さ 法長	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2	1	7	3	1 2	吹付工		第1編3-3-6 吹付工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	1 3	植生工		第1編3-3-7 植生工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	1 4	覆土工		第1編4-3-6 整形仕上げ工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	1 5	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	1 6	ふとんかご かご枠	高さ	第1編3-6-1 鉄線籠工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	1	7	3	1 7	連節ブロック 張り	胴込裏込厚	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						法長	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕		
2	1	7	3	1 8	コンクリート 擁壁工	裏込厚さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔型枠取外し 後〕		
2	1	7	3	1 9	プレキャスト 擁壁工	据付状況	100m又は1施工箇 所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	1 溪間工	7 護岸工・根固工	4 根固工	1	根固めブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所各1枚	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回〔製作後〕		
2 治山編	1 溪間工	7 護岸工・根固工	4 根固工	2	沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	7 護岸工・根固工	4 根固工	3	捨石工	幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	7 護岸工根固工	4 根固工	4	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	7 護岸工・根固工	4 根固工	5	ふとんかご		第1編3-6-1鉄線籠工に準ずる。	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	8 水制工	1	1	沈床工	格子寸法 厚さ 割石状況 幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	8 水制工	1	2	捨石工	幅	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	8 水制工	1	3	じゃかご	法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	8 水制工	1	4	ふとんかご		第1編3-6-1鉄線籠工に準ずる。	代表箇所各1枚	
2 治山編	1 溪間工	8 水制工	1	5	杭出し水制工	径 杭長	1施工箇所に1回〔打込前〕	代表箇所各1枚	
						幅 方向	1施工箇所に1回〔施工後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	1 溪間工	9 流路工	1	1	法留基礎工		第1編3-4-3 法留基礎工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	1 溪間工	9 流路工	1	2	コンクリート 擁壁工	裏込厚さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔型枠取外し 後〕		
2 治山編	1 溪間工	9 流路工	1	3	ブロック積み 擁壁工		第1編3-5-3 コンクリートブロック 工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	1 溪間工	9 流路工	1	4	石積み擁壁工		第1編3-5-5 石積工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	1 溪間工	9 流路工	1	5	護岸付属物工	幅 高さ	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	1 溪間工	9 流路工	1	6	植生工		第1編3-3-7 植生工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	1 溪間工	10 異形 コンクリ ートブ ロック 工	1		異形コンクリ ートブ ロック 工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚	
						ブロックの 形状寸法	形状寸法変わる毎に1 回 〔製作後〕		
						据付状況	40m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕		
2 治山編	1 溪間工	11 治山 ダム 付 属	3		防止柵工		第1編3-3-10 防止柵工に準ずる。	適宜	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
		物設置工							
2 治山編	2 山腹工	3 法面工	2		植生工		第1編3-3-7 防止柵工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	3 法面工	3		吹付工		第1編3-3-6 吹付工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	3 法面工	4		法枠工		第1編3-3-5 法枠工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	3 法面工	5 かご工	1	じゃかご工	法長 厚さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	3 法面工	5 かご工	2	ふとんかご工		第1編3-6-1 鉄線籠工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	4 のり切工	2		切土工		第1編4-3-3 掘削工（切土工）に準 ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	5 土留工	3 4		コンクリート 土留工	裏込厚さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
					鉄筋コンクリ ート土留工	厚さ 幅 高さ			
2 治山編	2 山腹工	5 土留工	5		石積土留工		第1編3-5-5 石積工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	5 土留工	5		コンクリート ブロック積土 留工		第1編3-5-3 コンクリートブロック 工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	2 山腹工	5 土留工	6 7		丸太積土留工 コンクリート 板土留工	組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1基に1回又は1工事 に1回〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	
						幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕		
2 治山編	2 山腹工	5 土留工	8		鋼製枠土留工	詰石状況	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						長さ 幅 下流側倒れ 高さ	測定箇所毎に1回 〔施工後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2	2	5	9		土のう積土留工	幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	2	5	10		土留・仮締切工		第1編3-15-5 土留・仮締切工に準ず る。	代表箇所 各1枚	
2	2	6	1	1	木柵埋設工 丸太柵埋設工	杭間隔 高さ 延長	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	2	6	1	2	コンクリート 埋設工	幅 高さ 延長 法勾配	100m又は1施工箇所 所に1回〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	
2	2	7	2		礫暗きょ工 二次製品暗き ょ工	幅 深さ 延長	100m又は1施工箇所 所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
2	2	7	3		鉄線籠暗きょ 工		第1編3-6-1 鉄線籠工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2	2	7	5		ボーリング暗 きょ工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回〔施 工後〕	代表箇所 各1枚	
2	2	9	2 3 4 6		張芝水路工 練張及び空張 水路工 二次製品水路 （鋼製・コン クリート） （土のう等緑 化）	幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	2	9	5		丸太柵水路工 編柵水路工	杭間隔 幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2	2	9	2 3		編柵工 木柵工 丸太柵工	杭間隔 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山 編	2 山 腹 工	9 柵 工	4 5		コンクリート 板柵工 二次製品柵工	組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1基に1回又は1工事 に1回〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	
						幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕		
2 治山 編	2 山 腹 工	10 階 段 切 付 工			階段切付工		第1編4-3-3 掘削工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山 編	2 山 腹 工	1 1 筋 工	2 3 4		石筋工 萱筋工	幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山 編	2 山 腹 工	1 1 筋 工	5		丸太筋工	杭間隔 幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山 編	2 山 腹 工	11 筋 工	6		二次製品筋工	組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1基に1回又は1工事 に1回〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚	
						幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕		
2 治山 編	2 山 腹 工	12 伏 工	2 3 4 5 3		わら伏工 むしろ伏工 網伏工 二次製品伏工		第1編3-3-7 植生工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山 編	2 山 腹 工	13 実 播 工	2 3 4		筋実播工 斜面実播工 航空実播工		第1編3-3-7 植生工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
2 治山 編	2 山 腹 工	14 吹 付 工	2 3		種子吹付工A 種子吹付工B	偏心量	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						数量	全数量〔打込後〕		
2 治山 編	2 山 腹 工	15 植 栽 工	2 3 4		植栽 追肥 補植		森林整備事業写真管理 基準による。		
2 治山 編	2 山 腹 工	16 補 強 土 壁 工	1		補強土壁工	高さ 鉛直度	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
2 治山 編	2 山 腹 工	17 落 石 工	3 4 6		鋼製落石防止 壁工 落石防護柵工	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分 がある場合)〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
編	工	防止工			落石防護土留工	高さ	100m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕		
2 治山編	2 山腹工	17 落石防止工	5 7		落石防護網工 固定工（ロープ 伏工）	幅	1施工箇所に1回〔施 工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	3 地すべり防止工	4 ボーリング暗きよ工	1		ボーリング暗 きよ工	削孔深さ 配置誤差	1施工箇所に1回〔施 工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	3 地すべり防止工	5 集水井工	3		集水井工	偏心量 長さ 巻立て幅 巻立て厚さ	1施工箇所に1回〔施 工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	3 地すべり防止工	6 排水トンネル工	2 3 4		排水トンネル 工	幅 高さ	40m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	3 地すべり防止工	7 排土工及び押え盛土工	2		排土工		第1編4-3-3 掘削工(切土工)に準ず る。	代表箇所 各1枚	
2 治山編	3 地すべり防止工	7 排土工及び押え盛土工	3		押え盛土工		第1編4-3-3 盛土工に準ずる。	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	3 地すべり防止工	8 杭工	2		鋼管杭 合成杭	偏心量	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
						数量			
2 治山編	3 地すべり防止工	9 シャフト工（深礎工）	1		シャフト工（深礎工）		第 1 編 3 - 4 - 6 深礎工に準ずる。	代表箇所 各 1 枚	
2 治山編	3 地すべり防止工	10 アンカー工	2		アンカー工	削孔深さ 配置誤差	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	4 海岸防 災林造 成	4 防潮工	1		防潮堤 防潮護岸工	裏込材厚	100m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						厚さ 幅 高さ 法長	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
2 治山編	4 海岸防 災林造 成	4 防潮工	2		消波工 消波堤 突堤 根固工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所各1枚	
						ブロックの 形状寸法	形状寸法変わる毎に1回〔製作後〕		
						据付状況	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
2 治山編	4 海岸防 災林造 成	5 砂丘造 成	1		堆砂工 (堆砂垣・丘 頂柵工)		第2編2-9柵工に準ずる。	代表箇所各1枚	
2 治山編	4 海岸防 災林造 成	5 砂丘造 成	2		盛土工		第1編4-3-4盛土工に準ずる。	代表箇所各1枚	
2 治山編	4 海岸防 災林造 成	5 砂丘造 成	3		覆砂工 (伏工)		第1編3-3-7植生工に準ずる。	代表箇所各1枚	
2 治山編	4 海岸防 災林造 成	5 砂丘造 成	3		覆砂工 (砂草植栽)		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	4 海岸防 災林造 成	5 砂丘造 成	4		実播工		第1編3-3-7植生工に準ずる。	代表箇所各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	4 海岸防災林造成	6 森林造成	1		防風工(木製)	杭間隔 幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	4 海岸防災林造成	6 森林造成	2		排水工	幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	4 海岸防災林造成	6 森林造成	3		静砂工(静砂垣)	杭間隔 幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	4 海岸防災林造成	6 森林造成	4		植栽工		森林整備事業写真管理 基準による。		
2 治山編	4 海岸防災林造成	7 防風林の造成	1		防風柵(木製)	杭間隔 幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	4 海岸防災林造成	7 防風林の造成	2	1	水路工	幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	4 海岸防災林造成	7 防風林の造成	2	2	暗きょ工	幅 深さ 延長	100m又は1施工箇所 所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
2 治山編	4 海岸防災林造成	7 防風林の造成	3		植栽工		森林整備事業写真管理 基準による。		

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	4 海岸防災林造成	8 異形コンクリートブロック工	1		異形コンクリートブロック工	数量	全数量〔製作後〕	代表箇所各1枚	
						ブロックの形状寸法	形状寸法変わる毎に1回〔製作後〕		
						据付状況	40m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
2 治山編	5 なだれ防止林造成	5 雪び予防工	1		吹きだめ柵 吹き払い柵	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	代表箇所各1枚	
						高さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
2 治山編	5 なだれ防止林造成	6 なだれ予防工	1		階段工		第1編4-3-3 掘削工(切土工)に準ずる。	代表箇所各1枚	
2 治山編	5 なだれ防止林造成	6 なだれ予防工	2		予防柵 防止柵	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	代表箇所各1枚	
						高さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
2 治山編	5 なだれ防止林造成	6 なだれ予防工	3		吊柵 吊枠	※アンカー幅 ※アンカー高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分がある場合)〔施工後〕	代表箇所各1枚	
						高さ 延長 設置間隔	10基又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
2 治山編	5 なだれ防止林造成	6 なだれ予防工	4 誘導工	1	誘導盛土工		第1編4-3-3 盛土工に準ずる。	代表箇所各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2	5	6	5	2	誘導擁壁工 (コンクリート)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所 所に1回〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	
2	5	6	6		誘導柵工 (鋼製)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分 がある場合)〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕		
2	5	6	7	1	減勢杭工	高さ 杭間隔	1施工箇所に1回〔施 工後〕	代表箇所 各1枚	
2	5	6	7	2	減勢柵組	法長(高さ) 厚さ(幅)	100m又は1施工箇 所に1回〔施中後〕	代表箇所 各1枚	
2	5	7	1		防護擁壁工 (コンクリート)	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	
2	5	7	2		防護柵工 (鋼製)	※基礎幅 ※基礎高さ	1施工箇所に1回 (※印は現場打ち部分 がある場合)〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
						高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕		
2	5	8	1		木柵階段工	杭間隔 幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	5 なだれ防止林造成	9 森林造成	1		植栽工		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	4 植栽	1		地拵え		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	4 植栽	3		仮植		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	4 植栽	4		植付け		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	4 植栽	5		支保(支柱工)	高さ	1 施工箇所に1回〔施工後〕		
2 治山編	6 森林整備	4 植栽	6		補植		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	4 植栽	7		施肥		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	5 保育	1		下刈り		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	5 保育	2		刈出し		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	5 保育	3		つる切		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	5 保育	4		本数調整伐 受光伐 除伐		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	5 保育	5		枝落し		森林整備事業写真管理基準による。		

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
2 治山編	6 森林整備	5 保育	6		追肥		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	5 保育	7		雪起し		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	5 保育	8		病虫獣害防除		森林整備事業写真管理基準による。		
2 治山編	6 森林整備	6 歩道整備					第3編林道編に準ずる。		
	7 保安林管理道						第3編林道編に準ずる。		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	2 道路工事	3 現場製作工	1		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	
						ケレン材料 (塗替)			
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
3 林道偏	2 道路工事	4 法面工	2		植生工		第1編3-3-7 植生工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	2 道路工事	4 法面工	3		法面吹付工 (コンクリート) (モルタル)		第1編3-3-6 吹付工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	2 道路工事	4 法面工	4		法枠工		第1編3-3-5 法枠工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	2 道路工事	4 法面工	5 7		アンカー工 P C法枠工	削孔深さ	1 施工箇所に1回 〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	
						配置誤差			
3 林道偏	2 道路工事	4 法面工	6 かご工	1	じゃかご	法長 厚さ	1 0 0 m又は1 施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	2 道路工事	4 法面工	6 かご工	2	ふとんかご	高さ	1 0 0 m又は1 施工箇 所に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	2 道路工事	5 擁壁工	3		既製杭工		第1編3-4-4 既製杭工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	2 道路工事	5 擁壁工	4		場所打杭工		第1編3-4-5 場所杭打工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	2 道路工事	5 擁壁工	5		場所打擁壁工	裏込厚さ	1 0 0 m又は1 施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						幅 高さ 厚さ			
3 林道偏	2 道路工事	5 擁壁工	6		プレキャスト 擁壁工	据付状況	1 0 0 m又は1 施工箇 所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	2	5	7		補強土壁工	高さ 鉛直度	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
3	2	5	8		井桁ブロック工	裏込厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						法長 厚さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕		
3	2	5	9		コンクリートブロック擁壁工		第1編3-5-3コンクリートブロック工に準ずる。	代表箇所各1枚	
3	2	5	10		石積（張）工		第1編3-5-5石積（張）工に準ずる。	代表箇所各1枚	
3	2	5	11		かご擁壁工		第1編3-6-12鉄線籠工に準ずる。	代表箇所各1枚	
3	2	5	12		鋼製擁壁工 簡易鋼製土留壁工		第1編3-8-2鋼製枠工に準ずる。	代表箇所各1枚	
3	2	5	14		木製土留・擁壁工 土のう積工	幅 高さ（法長）	100m又は1施工箇所に1回〔設置後〕	代表箇所各1枚	
3	2	5	16		土留・仮締切		第1編3-15-5土留・仮締切り工に準ずる。	代表箇所各1枚	
3	2	6	6		現場打カルバート工	厚さ 幅(内空) 高さ	100m又は1施工箇所に1回〔型枠取外し後〕	代表箇所各1枚	
3	2	6	7		プレキャストカルバート工 (プレキャストボックス工) (プレキャストパイプ工)	据付状況	100m又は1施工箇所に1回〔施工中〕	代表箇所各1枚	
						※幅 ※高さ	100m又は1施工箇所に1回(※印は場所打ちのある場合)〔埋戻し前〕		
3	2	6	8		土留・仮締切工		第1編3-15-5土留・仮締切工に準ずる。	代表箇所各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	2	7	3		側溝工 (プレキャスト U型側溝) (コルゲートフ リユーム) (自由勾配側溝)	据付状況	100m又は1施工箇 所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
3	2	7	4		管渠工 (コンクリート) (コルゲート)	据付状況	100m又は1施工箇 所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
3	2	7	5		集水柵	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
3	2	7	6		地下排水工	幅 深さ	100m又は1施工箇 所に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚	
3	2	7	7		現場打水路工	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	
3	2	7	10		洗越工	幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回〔型枠取外し 後〕	代表箇所 各1枚	
3	2	7	11		呑口工 吐口工	幅 高さ	100m又は1施工箇 所に1回	代表箇所 各1枚	
3	2	7	12	1	流木除け工 土砂止め工 (木製)	高さ 杭間隔	100m又は1施工箇 所に1回	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
3	2	7	12	2	流木除け工 土砂止め工 (鋼製) (かご工)	幅 高さ	100m又は1施工箇所 に1回〔埋戻し前〕	代表箇所 各1枚		
3	2	7	13		流末工	設置状況	100m又は1施工箇所 に1回	代表箇所 各1枚		
3	2	8	4		落石防止網工	幅	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
3	2	8	5		落石防護柵工	高さ	100m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
3	2	8	6		防雪柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ	100m又は1施工箇所 に1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
3	2	8	7		雪崩予防柵工	高さ 基礎幅 基礎高さ アンカー長	1施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚		
3	3	3	6	1	下層路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚		
						転圧状況				
						整正状況				各層毎500mに1回 〔整正後〕
						厚さ				各層毎200mに1回 〔整正後〕
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕			

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	6 半たわみ性舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	6 半たわみ性舗装工	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	6 半たわみ性舗装工	4	加熱アスファルト安定処理工	敷均し厚さ	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						転圧状況	各層毎500mに1回 〔修正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔修正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	6 半たわみ性舗装工	5	基層工	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	6 半たわみ性舗装工	6	表層工	修正状況	200mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						浸透性ミルク 注入状況	200mに1回 〔注入時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	7 排水性舗装工	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	7 排水性舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路 盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	7 排水性舗装工	3	上層路盤工 セメント(石 灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	7 排水性舗装工	4	加熱アスファ ルト安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	7 排水性舗装工	5	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	7 排水性舗装工	6	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコー ト、プライ ムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	8 グー スア スフ アル ト舗 装工	1	加熱アスファ ルト安定処理 工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚		
						整正状況				各層毎500mに1回 〔整正後〕
						幅				
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	8 グー スア スフ アル ト舗 装工	2	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚		
						タックコー ト、プライ ムコート				各層毎に1回 〔散布時〕
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	8 グー スア スフ アル ト舗 装工	3	表層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚		
						タックコー ト、プライ ムコート				各層毎に1回 〔散布時〕
						平坦性				1工事に1回 〔実施中〕
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	9 コン クリ ート 舗装 工		コンクリート 舗装工		第1編3-6-6 コンクリート舗装工に 準ずる。	代表箇所 各1枚		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	9 コン クリ ート 舗装 工		薄層カラー舗 装工		第1編3-6-7 薄層カラー舗装工に準 ずる。	代表箇所 各1枚		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	11 ブロック舗装工	1	下層路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	11 ブロック舗装工	2	上層路盤工 粒度調整路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	11 ブロック舗装工	3	上層路盤工 セメント(石灰) 安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	11 ブロック工	4	加熱アスファルト安定処理工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工	11 ブロック工	5	基層工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、プライムコート	各層毎に1回 〔散布時〕		
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工			歩道路盤工 取合舗装路盤工 路肩舗装路盤工	敷均し厚さ 転圧状況	各層毎500mに1回 〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
						整正状況	各層毎500mに1回 〔整正後〕		
						厚さ	各層毎200mに1回 〔整正後〕		
						幅	各層毎80mに1回 〔整正後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	3 舗装	3 舗装工			歩道舗装工 取合舗装工 路肩舗装工 表層工	校正状況	200mに1回 〔修正後〕	代表箇所 各1枚	
						タックコート、 プライムコート	各層毎に1回 〔散布寺〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 林道偏	3 舗装	4 路面排水工	2 側溝工 3 管渠工	1 2 3 4	L型街渠工 L0型街渠工 プレキャスト U型側溝工 管(函)渠型側 溝工	据付状況	100m又は1施工箇 所に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	3 舗装	4 路面排水工	4 街渠柵・マン ホール工	1 2	街渠柵工 マンホール工	厚さ 幅 高さ	1施工箇所に1回 〔型柵取外し後〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	3 舗装	5 防護柵工	2		路側防護柵工		第1編3-3-11 路側防護柵工に準ず る。	適宜	
3 林道偏	3 舗装	5 防護柵工	3		防止柵工		第1編3-3-10 防止柵工に準ずる。	適宜	
3 林道偏	3 舗装	6 標識工	3		小型標識工		第1編3-3-9 小型標識工に準ずる。	適宜	
3 林道偏	3 舗装	6 標識工	4		土留・仮締切 工		第1編3-15-5 土留・仮締切工に準ず る。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	3 舗装	6 標識工	5 大型標識工	1	標識基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	3 舗装	6 標識工	5 大型標識工	2	標識柱工	設置高さ	1施工箇所に1回	代表箇所 各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要			
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件				
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	3		区画線工		第1編3-3-12 区画線工に準ずる。	適宜	
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	4		縁石工		第1編3-3-8 縁石工に準ずる。	適宜	
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	7		道路付属物工		第1編3-4-13 道路付属物工に準ずる。	適宜	
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	8	踏掛版工	踏掛版工 コンクリート工	各部の厚さ 各部の長さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
								ラバーシュー	各部の長さ 厚さ			
								アンカーボルト	中心のずれ アンカー長			
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	9	1	組立歩道工	幅	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	9	2	支柱基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に 1回〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要				
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件					
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	10	ケーブル配管工	1	ケーブル配管工	配管状況	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	10	ケーブル配管工	2	ハンドホール	厚さ 幅 高さ	100m又は1施工箇所に1回〔施工後〕	代表箇所各1枚	
3	林道偏	3	舗装	7	道路付属物施設工	11	照明工		照明柱基礎工	幅 高さ	基礎タイプ毎5箇所に1回(施工前は必要に応じて)〔施工前後〕	代表箇所各1枚	
3	林道偏	4	橋梁下部	3	工場製作工	2			刃口金物製作工	刃口高さ 外周長	1施工箇所に1回〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	
3	林道偏	4	橋梁下部	3	工場製作工	3			鋼製橋脚製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
										製作状況	適宜〔製作中〕		
										仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕		
3	林道偏	4	橋梁下部	3	工場製作工	4			アンカーフレーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は適宜)	1脚に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕	代表箇所各1枚	
3	林道偏	4	橋梁下部	3	工場製作工	5			仮設材製作工	原寸状況	1脚に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚	
										製作状況	1脚に1回又は1工事に1回〔製作中〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	4 橋梁下部	3 工場製作工	6		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚	
						ケレン状況 (塗替)			
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕		
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	3		既製杭工		第1編3-4-4 既製杭工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	4		場所打杭工		第1編3-4-5 場所打杭工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	5		深礎工		第1編3-4-6 深礎工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	6		オープンケーソン基礎工		第1編3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	全枚数	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	7		ニューマチックケーソン基礎工		第1編3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準ずる。	全枚数	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	8		躯体工	厚さ 天端幅 (橋軸方向) 敷幅 (橋軸方向) 高さ 胸壁の高さ 天端長 敷長	全数量〔型枠取外し後〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	9		土留・仮締切工		第1編3-15-5 土留・仮締切工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	10		地中連続壁工 (壁式)		第1編3-15-8 地中連続壁工(壁式)に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	4 橋梁下部	4 橋台工	11		地中連続壁工 (柱列式)		第1編3-15-9 地中連続壁工(柱列式)に準ずる。	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	4	5	3		既製杭工		第1編3-4-4 既製杭工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3	4	5	4		場所打杭工		第1編3-4-5 場所打杭工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3	4	5	5		深礎工		第1編3-4-6 深礎工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3	4	5	6		オープンケーソン基礎工		第1編3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	全枚数	
3	4	5	7		ニューマチックケーソン工		第1編3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準ずる。	全枚数	
3	4	5	8		鋼管井筒基礎工		第1編3-4-9 鋼管井筒基礎工に準ずる。	全枚数	
3	4	5	9	1	RC躯体工 (張出式) (重力式) (半重力式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 天端長 敷長	全数量〔型枠取外し後〕	全枚数	
3	4	5	9	2	RC躯体工 (ラーメン式)	厚さ 天端幅 敷幅 高さ 長さ	全数量〔型枠取外し後〕	全枚数	
3	4	5	10		土留・仮締切工		第1編3-15-5 土留・仮締切工に準ずる。	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	4	6	3		既製杭工		第1編3-4-4 既製杭工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3	4	6	4		場所打杭工		第1編3-4-5 場所打杭工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3	4	6	5		深礎工		第1編3-4-6 深礎工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3	4	6	6		オープンケーソン基礎工		第1編3-4-7 オープンケーソン基礎工に準ずる。	全枚数	
3	4	6	7		ニューマチックケーソン基礎工		第1編3-4-8 ニューマチックケーソン基礎工に準ずる。	全枚数	
3	4	6	8		鋼管井筒基礎工		第1編3-4-9 鋼管井筒基礎工に準ずる。	全枚数	
3	4	6	9	1	橋脚フーチング工 (I型) (T型)	幅 高さ 長さ	全数量〔型枠取外後〕	全枚数	
3	4	6	9	2	橋脚フーチング工 (門型)	幅 高さ	全数量〔型枠取外後〕	全枚数	
3	4	6	10	1	橋脚架設工 (I型) (T型)	架設状況	架設工法が変わる毎に 1回〔架設中〕	全枚数	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			概要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	4	6	10	2	橋脚架設工 (門型)	架設状況	架設工法が変わる毎に 1回〔架設中〕	全枚数	
3	4	6	11		現場継手工	継手部のす き間	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	4	6	12		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	4	6		ケレン状況 (塗替)		スパン毎、部材別 〔施工前後〕			
3	4	6		塗装状況		各層毎 1 スパンに 1 回 〔塗装後〕			
3	4	6	13		土留・仮締切 工		第 1 編 3-15-5 土留・仮締切工に準ず る。	代表箇所 各 1 枚	
3	4	7	3 4		笠コンクリー ト工 法留基礎工		第 1 編 3-4-3 法留基礎工に準ずる。	代表箇所 各 1 枚	
3	4	7	5		矢板工		第 1 編 3-3-4 矢板工に準ずる。	代表箇所 各 1 枚	
3	4	7	6		コンクリート ブロック工		第 1 編 3-5-3 コンクリートブロック 工に準ずる。	代表箇所 各 1 枚	
3	4	7	7		護岸付属物工	幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	4	7	8		石張り・石積 み工		第 1 編 3-5-5 石積(張)工に準ずる。	代表箇所 各 1 枚	
3	4	7	9		法枠工		第 1 編 3-3-5 法枠工に準ずる。	代表箇所 各 1 枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	4	7	10		植生工		第1編3-3-7 植生工に準ずる。	代表箇所 各1枚	
3	4	7	11		覆土工		第1編4-3-6 整形仕上げ工に準ず る。	代表箇所 各1枚	
3	5	3	3		桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1橋に1回又は1工事 に1回〔仮組立時〕		
3	5	3	4		検査路製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
3	5	3	5		鋼製伸縮継手 製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法	1橋に1回又は1工事 に1回〔仮組立時〕		
3	5	3	6		鋼製耐震連結 装置製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
3	5	3	7		鋼製排水管製 作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
3	5	3	8		橋梁用防護柵 製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
3	5	3	10		横断歩道橋製 作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚	
						製作状況	適宜〔製作中〕		
						仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1橋に1回又は1工事 に1回〔仮組立時〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要				
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件					
3	5	3	11	1	鑄造費 (金属支承工)	製作状況	適宜〔製作中〕	代表箇所 各1枚					
3	5	3	11	2	鑄造費 (大型ゴム支 承工)	製作状況	適宜〔製作中〕	代表箇所 各1枚					
3	5	3	12		アンカーフレ ーム製作工	仮組立寸法 (撮影項目は 適宜)	1橋に1回又は1工事 に1回〔仮組立時〕	代表箇所 各1枚					
3	5	3	13		仮設材製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事 に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚					
						製作状況	適宜〔製作中〕						
3	5	3	14		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚					
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕						
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕						
3	5	4	4	5	6	7	8	9	クレーン架設 ケーブルクレ ーン架設 ケーブルエレ クション架設 架設桁架設 送出し架設 トラベラーク レーン架設	架設状況	架設工法が変わる毎に 1回〔架設中〕	代表箇所 各1枚	
3	5	4	10		現場継手工	継手部のす き間	1スパンに1回 〔架設後〕	代表箇所 各1枚					
3	5	5	3		現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚					
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕						
						塗装状況	各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕						

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	5	6	2		床版工	床版の厚さ 床版の幅 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1 スパンに1回 〔打設前後〕	代表箇所 各1枚	
3	5	7	2	1	支承工 (鋼製支承)	支承取付状 況	1 スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	
3	5	7	2	2	支承工 (ゴム支承)	支承取付状 況	1 スパンに1回 〔取付後〕	代表箇所 各1枚	
3	5	8	2	1	伸縮装置工 (ゴムジョイ ント)	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	
3	5	8	2	2	伸縮装置工 (鋼フィンガ ージョイ ント)	設置状況	1 スパンに1回 〔設置後〕	代表箇所 各1枚	
3	5	8	3		落橋防止装置 工	アンカーボルトの 削孔長 長さ、径、 材質	1 施工箇所1回〔削孔後〕 1 橋に1回又は1工事 に1回（材料搬入時）	代表箇所 各1枚	
3	5	8	5		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	
3	5	8	6 7		橋梁用防護柵 工 橋梁用高欄工	幅 高さ	1 施工箇所に1回 〔施工後〕	代表箇所 各1枚	

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要		
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件			
3	林道偏	5	鋼橋上部	8	橋梁付属物工	8	検査路工	幅高さ	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所各 1 枚	
3	林道偏	5	鋼橋上部	9	歩道橋本体工	3	既製杭工		第 1 編 3-4-4 既製杭工に準ずる。	代表箇所各 1 枚	
3	林道偏	5	鋼橋上部	9	歩道橋本体工	4	場所打杭工		第 1 編 3-4-5 場所打杭工に準ずる。	代表箇所各 1 枚	
3	林道偏	5	鋼橋上部	9	歩道橋本体工	5	橋脚フーチング工 (I 型) (T 型)	フーチング幅 (橋軸方向) フーチングの高さ フーチング長	1 施工箇所に 1 回〔施工後〕	代表箇所各 1 枚	
3	林道偏	5	鋼橋上部	9	歩道橋本体工	6	歩道橋架設工	架設状況	架設工法が変わる毎に 1 回〔架設中〕	代表箇所各 1 枚	
3	林道偏	5	鋼橋上部	9	歩道橋本体工	7	現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所各 1 枚	
								ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別〔施工前後〕		
								塗装状況	各層毎 1 スパンに 1 回〔塗装後〕		
3	林道偏	6	コンクリート橋上部工	3	工場製作工	2	プレブーム用桁製作工	原寸状況	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回〔原寸時〕	代表箇所各 1 枚	
								製作状況	適宜〔製作中〕		
								仮組立寸法	1 橋に 1 回又は 1 工事に 1 回〔仮組立時〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	3 工場製作工	3		橋梁用防護柵 製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚		
						製作状況				適宜〔製作中〕
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	3 工場製作工	4		鋼製伸縮継手 製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所 各1枚		
						製作状況				適宜〔製作中〕
						仮組立寸法				1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	3 工場製作工	5		工場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各1枚		
						ケレン状況 (塗替)				スパン毎、部材別 〔施工前後〕
						塗装状況				各層毎1スパンに1回 〔塗装後〕
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	2	1	プレテンション桁購入工 (けた橋)	断面の外形 寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	2	2	プレテンション桁購入工 (スラブ橋)	断面の外形 寸法 橋桁のそり 横方向の曲がり	全数量〔製作後〕	代表箇所 各1枚		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	3		ポストテンションT(I)桁製作工	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚		
						幅(上)幅(下)高さ				桁毎に1回〔型枠取外後〕
						中詰め及びグラウト状況				1スパンに1回〔施工時〕
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	4		プレキャストブロック桁購入工	断面の外形寸法	全数量〔製作後〕	代表箇所各1枚		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	5		プレキャストブロック桁組立工	組立状況	1スパンに1回〔組立時〕	代表箇所各1枚		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	6		プレバーム桁製作工	原寸状況	1橋に1回又は1工事に1回〔原寸時〕	代表箇所各1枚		
						製作状況				適宜〔製作中〕
						仮組立寸法(撮影項目は適宜)				1橋に1回又は1工事に1回〔仮組立時〕
						幅高さ				桁毎に1回〔型枠取外し後〕
3 林道偏	6 コンクリート橋	4 コンクリート主	7 8 9		PCホロースラブ製作工 RC場所打ホロースラブ製作工 PC版桁製作	シーす、PC鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚		
						幅厚さ				桁毎に1回〔型枠取外し後〕

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
	上部工	桁製作工			工	中詰め及びグラウト状況	1 スパンに1回〔施工時〕		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	10 11		P C箱桁製作工 P C片持箱桁製作工	シース、P C 鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに1回〔施工時〕		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	4 コンクリート主桁製作工	12		P C押し箱桁製作工	シース、P C 鋼材配置状況	桁毎に1回〔打設前〕	代表箇所各1枚	
						幅(上) 幅(下) 高さ	桁毎に1回〔型枠取外し後〕		
						内空幅 円空高さ	桁毎に1回〔型枠設置後〕		
						中詰め及びグラウト状況	1 スパンに1回〔施工時〕		
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	5 コンクリート橋架設工	2 3 4 5 6 7		クレーン架設 架設桁架設 架設支保工(固定) 架設支保工(移動) 片持架設 押し架設	架設状況	架設工法の変わる毎に1回〔架設中〕	代表箇所各1枚	
3 林道偏	6 コンクリート橋上部工	6 床版・横組工	2		床版・横組工	幅 厚さ 鉄筋の有効 高さ 鉄筋のかぶり 鉄筋間隔	1 スパンに1回〔打設前後〕	代表箇所各1枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要	
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
3	林道偏	6	7	2	1	支承工 (鋼製支承)	支承取付状 況	1 スパンに 1 回 〔取付後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	林道偏	6	7	2	2	支承工 (ゴム支承)	支承取付状 況	1 スパンに 1 回 〔取付後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	林道偏	6	8	2	1	伸縮装置工 (ゴムジョイ ント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	林道偏	6	8	2	2	伸縮装置工 (鋼フィンガ ージョイ ント)	設置状況	1 スパンに 1 回 〔設置後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	林道偏	6	8	5		地覆工	地覆の幅 地覆の高さ 有効幅員	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3	林道偏	6	8	7	橋梁用防護柵工 橋梁用高柵工	幅高さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3	林道偏	6	8	9	現場塗装工	材料使用量 (塗料缶)	全数量〔使用前後〕	代表箇所 各 1 枚	
						ケレン状況 (塗替)	スパン毎、部材別 〔施工前後〕		
						塗装状況	各層毎 1 スパンに 1 回 〔塗装後〕		
3	林道偏	7					第 3 編 第 3 章 橋梁下部、 第 4 章 橋梁上部に準ず る。		
3	林道偏	8	4	3	吹付工	岩質	岩質の変わる毎に 1 回 〔掘削中〕	代表箇所 各 1 枚	
						湧水状況	適宜〔掘削中〕		
						吹付面の清 掃状況	4 0 m 毎に 1 回 〔清掃後〕		
						金網の重合 せ状況	4 0 m 毎に 1 回 〔2 次吹付前〕		
						吹付け厚さ (検測孔)	4 0 m 毎に 1 回 〔吹付後〕		
3	林道偏	8	4	4	ロックボルト 工	位置間隔 角度 削孔深さ 孔径 突出量	施工パターン毎又は 8 0 m に 1 断面 〔穿孔中〕	代表箇所 各 1 枚	
						ロックボル ト注入状況	施工パターン毎又は 8 0 m に 1 断面 〔注入中〕		
						ロックボル ト打設後の 状況	施工パターン毎又は 8 0 m に 1 断面 〔打設後〕		

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	8 トンネル N A T M	5 覆工	3 4		覆工コンクリート工 側壁コンクリート工	覆工 (巻立空間)	1 セントルに 1 回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各 1 枚	
						覆工 (厚さ)	1 セントルに 1 回 〔型枠取外し後〕		
						幅 高さ	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔施工後〕		
3 林道偏	8 トンネル N A T M	5 覆工	5		床版コンクリート	幅 厚さ	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3 林道偏	8 トンネル N A T M	6 インバート工	4		インバート工	インバート (厚さ)	4 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔埋戻し前〕	代表箇所 各 1 枚	
						幅(全幅) 高さ(内法)	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔施工後〕		
3 林道偏	8 トンネル N A T M	7 坑内付帯工	5		地下排水工	幅 深さ	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔埋戻し前〕	代表箇所 各 1 枚	
						管接合据付 状況	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔設置後〕		
						フィルター 厚さ	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔投入前後〕		
3 林道偏	8 トンネル N A T M	8 坑門工	4		坑門本体工	幅 高さ	1 施工箇所に 1 回 〔埋戻し前〕	代表箇所 各 1 枚	

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	8 トンネル N A T M	8 坑門工	5		明り巻工	覆工 (巻立空間)	1 セントルに 1 回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各 1 枚	
						覆工 (厚さ)	1 セントルに 1 回 〔型枠取外し後〕		
						幅(全幅) 高さ(内法)	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔施工後〕		
3 林道偏	9 トンネル 矢板	5 覆工	3		覆工コンクリ ート工	巻立空間	1 セントルに 1 回 〔型枠組立後〕	代表箇所 各 1 枚	
						覆工厚さ	1 セントルに 1 回 〔型枠取外し後〕		
						インバート 厚さ	4 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔埋戻し前〕		
						幅(全幅) 高さ(内法)	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔施工後〕		
3 林道偏	9 トンネル 矢板	5 覆工	4		床版コンクリ ート	幅 厚さ	1 0 0 m 又は 1 施工箇所 に 1 回〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	3 路面切削工		路面切削工	幅 厚さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	4 舗装打換え工		舗装打換え工	幅 延長 厚さ	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	5 オーバ ーレイ 工		オーバーレイ 工	平坦性	1 施工箇所に 1 回 〔施工後〕	代表箇所 各 1 枚	
						タックコー ト	各層毎に 1 回 〔散布時〕		
						整正状況	2 0 0 m に 1 回 〔施工後〕		
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	6 路上再生路盤 工		路上再生路盤 工	敷均厚 転圧状況	各層毎 5 0 0 m に 1 回 〔施工中〕	代表箇所 各 1 枚	
						整正状況 厚さ	各層毎 5 0 0 m に 1 回 〔整正後〕		

出来形管理写真撮影箇所一覧表（治山林道編）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

編	章	節	条	枝番	工種	写真管理項目			摘要
						撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	7 路上表層再生工		路上表層再生工	整正状況	200mに1回 〔整正後〕		
						平坦性	1工事に1回 〔実施中〕		
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	8 プレキャストR/C舗装版工		プレキャストR/C舗装版工	据付状況	100m又は1施工箇所 に1回〔施工中〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	9 歩道舗装修繕工		歩道舗装修繕工		第1編3-6-5 アスファルト舗装工に 準ずる。	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	11 道路修繕	4 舗装修繕工	9 歩道舗装修繕工		グルーピング工	施工状況	施工日に1回（施工前 後）	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	11 道路修繕	5 道路構造物修繕工	2 排水構造物修繕工		排水構造物修繕工	厚さ 高さ	1施工箇所に1回 〔修繕後〕	代表箇所 各1枚	
3 林道偏	11 道路修繕	6 橋梁修繕工	7 伸縮継手修繕工		伸縮継手修繕工	厚さ 幅 延長	1施工箇所に1回 〔修繕後〕	代表箇所 各1枚	
3 林道	11 道路修繕	6 橋梁修繕工	1 3		落橋防止装置工	アンカーボルトの 削孔長	1施工箇所1回〔削孔後〕	代表箇所 各1枚	
						長さ、径、 材質	1橋に1回又は1工事 に1回（材料搬入時）		

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
1	セメント・コンクリート（転圧コンクリート・コンクリートダム・覆工コンクリート・吹付けコンクリートを除く） 【施工前】	塩化物総量規制	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		スランプ試験			
		コンクリート圧縮強度試験			
		空気量測定	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
		コンクリート曲げ強度試験	コンクリートの種類毎に1回 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
	【施工後】	コンクリートの洗い分析試験	品質に変化が見られた場合 〔試験実施中〕		
		ひび割れ調査	対象構造物毎に1回 〔試験実施中〕		
		テストハンマーによる強度推定調査			
		コアによる強度試験	テストハンマー試験により必要が認められた場合 〔試験実施中〕		
2	ガス圧接	外観試験	試験毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		超音波探傷検査			
3	既製杭工	外観試験	検査毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		浸透探傷試験	試験毎に1回〔試験実施中〕		
		放射線透過試験			
		超音波探傷試験			
		水セメント比試験			
4	下層路盤工	現場密度の測定	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		プルフローリング	路盤毎に1回〔試験実施中〕	適宜	
		平板載荷試験	各種路盤毎に1回 〔試験実施中〕	適宜	
		骨材のふるい分け試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
		土の液性・塑性限界試験			
		含水比試験			
5	粒度調整路盤再生	下層路盤工に準拠			
	粒度調整路盤				

番号	工種	写真管理項目			概要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
6	アスファルト安定処理路盤	アスファルト舗装に準拠		適宜		
7	セメント安定処理路盤【施工】	粒度	各種路盤毎、配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		現場密度の測定				
		含水比試験	観察に異常が認められた場合〔試験実施中〕			
		セメント量試験	品質に異常が認められた場合〔試験実施中〕			
8	アスファルト舗装（プラント）	粒度	合材の種別毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		アスファルト量抽出粒度分析試験				
		温度測定				
	アスファルト舗装（舗設現場）	現場密度の測定	合材の種別毎に1回〔試験実施中〕			
		温度測定				
		外観検査				
		すべり抵抗試験				
9	転圧コンクリート（施工）	コンシステンシーV C 試験	コンクリートの種類毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		マーシャル突き固め試験				
		ランマー突き固め試験				
		コンクリートの曲げ強度試験				
		温度測定（コンクリート）	コンクリートの種類毎に1回〔温度測定中〕			
		現場密度の測定 コアによる密度測定	コンクリートの種類毎に1回〔試験実施中〕			
10	グース A s 舗装（プラント）	貫入試験 40℃	合材の種別毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		リュエル流動性試験 240℃				
		ホイールトラックング試験				
		曲げ試験				
		粒度				
		アスファルト量抽出粒度分析試験				
		温度測定				
11	路床安定処理工	現場密度の測定	路床毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		プルフローリング				
		平板載荷試験				
		現場 C B R 試験				
		含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕			
		たわみ量	プルフローリングの不良箇所について実施〔試験実施中〕			
12	表層安定処理工	含水比試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕	適宜		
		現場密度の測定				材質毎に1回〔試験実施中〕
		プルフローリング				工種毎に1回〔試験実施中〕
		平板載荷試験				材質毎に1回〔試験実施中〕
		現場 C B R 試験				
		含水比試験				降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕

番号	工種	写真管理項目			概要	
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件		
		たわみ量	プルフローリングの不良箇所について実施〔試験実施中〕			
13	固結工	土の一軸圧縮試験	材質毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
14	アンカー工	モルタルの圧縮強度試験	適宜〔試験実施中〕	適宜		
		モルタルのフロー値試験				
		多サイクル確認試験				
		1サイクル確認試験				
15	補強土壁工	現場密度の測定	土質毎に1回〔試験実施中〕 配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		塩化物量測定				
16	抑止アンカー工	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		モルタルのフロー値試験				
		ロックボルトの引張り試験				
17	吹付工(施工)	コンクリートの圧縮強度試験		適宜		
		スランプ試験				品質に変化が認められた場合〔試験実施中〕
		空気量測定				品質に異常が認められた場合〔試験実施中〕
		コアによる強度試験				
18	現場吹付法砕工	コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		塩化物量測定				
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合〔試験実施中〕			
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合〔試験実施中〕			
		空気量測定	品質に変化が認められた場合〔試験実施中〕			
		ロックボルトの引抜き試験	試験毎に1回〔試験実施中〕			
19	一般土工(施工)	現場密度の測定	土質毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		土の含水量試験	含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕			
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合			
20	道路土工(施工)	現場密度測定	土質毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		プルフローリング	工種毎に1回〔試験実施中〕			
		現場CBR試験	土質毎に1回〔試験実施中〕			
		平板載荷試験				
		含水量試験	降雨後又は含水比の変化が認められた場合〔試験実施中〕			
		コーン指数の測定	トラフィカビリティが悪い場合			
		たわみ量	プルフローリングの不良箇所について実施〔試験実施中〕			
21	捨石工	岩石の見掛比重	産地又は岩質毎に1回〔試験実施中〕	適宜		
		岩石の吸水率				

撮影箇所一覧表（品質管理）

【R1.10.1 適用 秋田県土木工事仕様書[写真撮影箇所]】

番号	工種	写真管理項目			概要
		撮影項目	撮影頻度〔時期〕	整理条件	
		岩石の圧縮強さ 岩石の形状			
22	覆工コンクリート (N A T M 施工)	スランプ試験	品質に変化が認められた場合 〔試験実施中〕	適宜	
		コンクリートの圧縮強度試験	配合毎に 1 回 〔試験実施中〕		
		塩化物総量規制			
		空気量測定	品質に変化が認められた場合 〔試験実施中〕		
		コアによる強度試験 コンクリートの洗い分析試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
23	吹付けコンクリート(施工)	塩化物総量規制	配合毎に 1 回 〔試験実施中〕	適宜	圧縮強度試験に使用したコンクリートの供試体が、当該現場の供試体であることが確認できるもの
		コンクリートの圧縮強度試験			
		スランプ試験	品質に変化が認められた場合 〔試験実施中〕		
		空気量測定			
		コアによる強度試験	品質に異常が認められた場合 〔試験実施中〕		
24	ロックボルト (N A T M)	モルタルの圧縮強度試験	配合毎に 1 回 〔試験実施中〕	適宜	
		モルタルのフロー値試験			
		ロックボルトの引抜き試験	適宜 〔試験実施中〕		
25	路上再生路盤工(材料)	修正 C B R 試験	材料毎に 1 回 〔試験実施中〕	適宜	
		土の粒度試験			
		土の液性・塑性限界試験			
		土の含水比試験			
	路上再生路盤工(施工)	現場密度の測定	材料毎に 1 回 〔試験実施中〕		
		土の一軸圧縮試験			
		CAE の一軸圧縮試験			
含水比試験					
26	路上表層再生工(材料)	旧アスファルト針入度	材料毎に 1 回 〔試験実施中〕	適宜	
		旧アスファルトの軟化点			
	路上表層再生工(施工)	現場密度の測定	材料毎に 1 回 〔試験実施中〕		
		温度測定			
		かきほぐし深さ			
		粒度 アスファルト量抽出粒度分析試験			

(1) 溪間工事

撮影区分	撮影事項	説明
工事着手前	施工箇所	上、下流から見た施工箇所の全景及び袖取付部、溪床等局所的なものを撮る。 全景には、構造物の計画高を標示する。 位置は固定して完成後も同一箇所からとれるよう配慮する。
丁張	丁張	方向線、天端丁張、堤体丁張を撮る。また、丁張の施工状況の全景を撮る。
	B・M	B・M、仮B・Mの設置状況、特にB・Mと構造物との関連が分かるように撮る。
締切	廻排水、締切	廻排水、締切等の方式、構造、位置、寸法が分かるように撮る。 ポール、箱尺、スケール等で寸法表示する。同時に平水位の状態を撮る。
	水替	排水の方法、状況が分かるように撮る。
床掘	床掘状況	土質の状況、床掘方法、床掘状況等を撮る。
	床掘確認	深さ、幅、長さ等が十分であることを証明できるように撮る。 このため、ポール、箱尺、スケール等で数量表示する。また、止水壁、袖部分の突込み、提底部分等各部分についても寸法、位置がわかるように撮る。床掘仕上げ、法面処理状況、捨土の処理状況もわかるように撮る。 撮影方法は、現地状況に応じて定める。
基礎	基礎の状況	掘り過ぎ箇所、補強状況、基礎部分が土砂の場合は、突固め状況、岩盤の場合は、洗浄状況、敷モルタルの状況、湧水がある場合は、その処理状況を撮る。
足場	足場の状況	足場の組み方、足場の位置、規模がわかるように撮る。 また、ミキサ踊り場、骨材運搬足場、コンクリート小運搬足場等についても、その組み方、規模、位置を撮る。 足場の組替えをした時は、その都度撮る。
型枠	型枠管理の状況	型枠の構造取付けの状況、洗浄、はく離剤の塗布の状況、特にフォームタイの状況、丸セパレーターの取付状況等の状況が分かるように撮る。 高さ、幅、延長等がわかるように撮る。このためポール、箱尺、スケール、スラントール等で数量表示する。 構造物の高さ5m毎に原則1カ所撮る。
工事材料	各種材料の規格管理状況	骨材、レディーミクストコンクリート、コンクリートブロック、及び鋼材等の搬入、集積、保管等の状況を撮る。 特にレディーミクストコンクリート及び鋼材の納入時の検査の状況がわかるように撮る。
コンクリート	一般	特に基礎部分等明視できなくなる部分について入念に撮る。 ポール、箱尺、スケール等を用いて数量を標示する。
	鉄筋組立て	組立、寸法、間隔の検測寸法がわかるように撮る。
	コンクリートの練り混ぜ	練り混ぜ設備の状況、現場配合の状況、骨材計量を撮る。
	コンクリートの運搬	運搬方法、運搬状況がわかるように撮る。
	打込み	ポンプ車、トラッククレーン等による打込みの状況、シュートの使い方がわかるようにリフト毎に撮る。
	締固め	バイブレーター等による締固めの状況がわかるようにリフト毎に撮る。

撮影区分	撮影事項	説明
コンクリート	打継目の処理	清掃、洗浄、レイタンスの取除き作業、敷モルタル、その他打設準備の状況について撮る。
	継目止水板取付	継目の処理、止水板の取付け状況を撮る。
	表面仕上げ	ボルト穴等の跡埋め及びその他表面仕上げの状況を撮る。
	養生	養生用シート等のかけ方、散水方法等養生の状況がわかるように撮る。
	コンクリートの諸試験	骨材試験、スランプ、空気量、強度（テストピース）等の諸試験、表面水の測定、試験練りの状態等について撮る。
	打設量の確認	幅、高さ、延長等の検測寸法がわかるようにリフト毎に撮る。
コンクリートブロック	コンクリートブロックの施工状況	ブロックの積み方、目地のつけ方、胴込コンクリートの打込み等の施工状況がわかるように撮る。 また、水抜きパイプの据付施工状況もあわせて撮る。
	裏込材料及び施工状況	裏込の施工状況について撮る。裏込材料がコンクリートの場合はコンクリートに準じて撮るが、裏込が礫の場合は材料の品質規格、充てんの状況等について撮る。
	その他	その他はコンクリートに準じて撮る。
鋼製ダム	鋼材の組立	鋼材の仮組立、及び本締め等の施工状況を撮る。
その他の工種	施工状況、出来形、寸法等	コンクリート、コンクリートブロックに準じて撮る。 特に明視できなくなる部分は工事施工が適正であることを証明できるように撮る。
間詰、埋戻し	間詰、埋戻しの施工状況	施工前、施工中、施工後の状況、特に明視できなくなる部分の寸法がわかるように撮る。
機械 共通仮設	機械の設備状況	機械の種類、設置（保管）及び使用状況を撮る。
	仮設建物	仮設建物の規模、位置等の設置状況を撮る。
	運搬路、ケーブル架設、材料置場等の状況	規模、状況を撮る。
工事完成	施工箇所及び構造物の完成	上、下流から見た施工箇所の全景及び局部的なものを撮る。 全景写真を撮る位置は、工事着手前と同一の箇所とする。 完成後の流路の整理状況を撮る。
災害	施工地の被害状況	被害状況（全景、局部的に数量のわかるもの） 被災時の防護措置、出水状況等、被災前後の対比ができるように留意する。
	施工地付近の被害状況	上、下流の被害状況を撮る。
その他	設計変更箇所	設計変更箇所は、その経緯がわかるように入念に撮る。
	保安設備	防護柵、崩落防止対策、交通対策の状況を撮る。
	その他	穿孔、注水及び破壊検査の場合は、その状況を撮る。

(2) 山腹工事

撮影区分	撮影事項	説明
一般		次に示すもののほか、溪間工に準ずる。
工事着手前	施工箇所	施工箇所の全景及び各工種ごとに施工箇所の代表的なものについて、局部的なものを撮る。 位置については、固定しておき、完成後も同一箇所から撮れるよう配慮する。
法切	法切状況	施工前、施工中、施工後の状況を撮る。特に法切の出来高数量の確認のため、ポール、箱尺、スケール等で寸法表示する。
丁張	丁張及びB・M	構造物、緑化工等の丁張及び土留コンクリート等のB・Mの設置状況がわかるように撮る。
基礎工	土留コンクリート、暗渠、柵工	溪間工に準ずるが特に埋設工、暗渠工のように明視できなくなる部分は入念に撮る。
その他の工種	施工状況、出来形、寸法等	施工位置及び構造、施工状況等がわかるように撮る。緑化については、間隔、延長、整地状況等がわかるように、ポール、箱尺、スケール等で寸法表示する。筋工等簡易なものは代表的なものを撮る。

(3) 地すべり防止工事

撮影区分	撮影事項	説明
一般		次に示すもののほかは、溪間工、山腹工に準ずるが、各工種の施工段階の状況がよくわかるように撮る。
暗きょ工	ボーリング 暗きょ工	ボーリングの穿孔位置、配列方向、勾配等がわかるように撮る。 ストレーナーの大きさ及び配置の状況を撮る。 地下水の湧水状況を撮る。(穿孔後約1時間経過後の状況)
集水井工 シャフト工	掘削状況	0.5~1.0m毎に箱尺、リボンテープ等で寸法表示し掘削状況がわかるように撮る。 地層の変わり目、化石、亀裂等の状況を撮る。 掘削中の崩壊、湧水等の異状についてもとくに入念に撮る。 最終基礎地盤の状況も撮る。
トンネル工	掘進状況	掘削前の保安施設の整備の状況を撮る。 掘進状況、地質、湧水等の状況を撮る。
	支保工等	支保工設置作業中及び完成後の状況を適当な間隔で撮る。 覆工の鉄筋及び埋めこしする支保材料の組立状況を撮る。
杭工	鋼管杭等	現場に搬入された杭は、番号を付し検査の状況を撮る。杭を現場溶接する場合は、杭番号溶接位置がわかるように撮る。 削孔間隙の充填、中詰め作業の状況を撮る。 杭の建込み状況は杭番号、杭長等がわかるように撮る。 当初の設計長を必要としない場合の切断状況をポール、スケール等で寸法表示しながら撮る。
アンカー工	施工状況等	搬入された材料の規格、保管等の状況を撮る。 アンカーの削孔位置、長さ及び方向がわかるように撮る。 アンカー体及び引張材の挿入状況を撮る。 耐力確認試験の状況を撮る。

(4) 防災林造成事業

撮影区分	撮影事項	説明
一般		次に示すもののほかは、溪間工、山腹工に準じて撮る。
防潮堤等	基礎工等	施工中及び基礎工の完了状況を撮る。
	伸縮目地	止水板、スリッパの施工位置及び及び施工状況を撮る。
	養生	海水からの保護の状況を撮る。
	根固ブロック	異形ブロックの製作状況及び検査の状況を撮る。 据付に先だてて据付箇所の検査の状況を撮る。 乱積み、層積み等異形ブロックの据付施工状況を撮る。
砂丘造成等		溪間工、山腹工に準じて撮る。
森林造成		溪間工、山腹工、森林整備に準じて撮る。
なだれ防止	床掘	掘削残土の処理状況を撮る。
	鋼材検査	鋼材等の納入時の検査状況を撮る。
	鋼材組立	鋼材組立の状況及び各部材のボルト締め直しの状況を撮る。 基礎部をアンカーで固定する場合は、前記のアンカー工に準じて撮る。

(5) 森林整備事業

撮影区分	撮影事項	説明
現場着手前	事業箇所	事業地の遠景、近景等事業着手前の森林状況を撮る。
植栽	仮植	施工中及び基礎工の完了状況を撮る。
	地拵え、植栽	地拵え、植穴、施肥、植付け等の状況について撮る。 ポール、箱尺、スケール等で寸法表示する。
保育	各作業毎	代表的箇所について各作業ごとに、施工前、施工中、施工後の状況を撮る。
保護	各作業毎	保育に準ずる。
被害	被害状況	被害状況（全景、局所的な数量がわかるもの） 枯損、病虫害の種類状況等がわかるように撮る。
完了	施工箇所及び各工種	着手前と同一箇所から遠景、近景及び各工種毎施工箇所の代表的なものについて局所的なものを撮る。 緑化工は発芽状況、植栽は、活着状況、生育状況を時期を定めて撮る。
各種試験	各種試験	発芽試験、活着試験、各種適応状況がわかるように撮る。
その他	その他必要事項	前各号及び溪間工に準じて撮る。

(6) 道路工事

撮影区分	撮影事項	説明
一 般		次に示すもののほかは、溪間工、山腹工に準ずるが、各工種の施工段階の状況がよくわかるように撮る。
現場着手前 及び工事完成時	施工箇所	起終点及び中間点にポール等の指標を置き、同一方向、同一箇所から撮影する。
その他の工種	施工状況、出来形、寸法等	同種類の工種の写真を撮影する場合は、測点、周囲の地形、地物、測点杭等を背景として、写真における位置を明確にする。